

第1章 実習1－1 補足資料 (8)③TeraTerm の設定

ログの取得(Tera Term)

Tera Term で作業を行ったログの保存します。

1. ログを保存するためのフォルダを作成します。(例)log_files
2. Tera Term を起動し、「設定」→「その他の設定」でログの保存を指定します。
3. 次の項目を設定します。
 - 設定する項目

標準ログファイル名: クラス名番号-%Y%m%d-%H%M%S.log

標準のログ保存先フォルダ: 作成したフォルダ(download フォルダなど)

自動的にログ採取を開始する: チェックする

現在のバッファを含む(C): チェックする

4. 設定が終了したら、「OK」。
5. 設定を保存

「設定」→「設定の保存」で、上記の設定を保存します。設定ファイルは TERATERM.ini なので間違えないように注意してください。

* MacOS の場合

iTerm2 を使用すると自動でログ取得が可能です。

1. ログを保存するフォルダを作成します。
2. iTerm2 を起動し、上部のメニューより「Profiles」→「Open Profiles」と開きます。
3. 「Default」を選択し、「Edit Profiles」を選択します。
4. 「Profiles」→「Session」と選択し、次の項目を設定します。

設定項目

Automatically log session input to files in: チェックします。

****Change**: **クリックして、ログを保存するフォルダを選択します。